



未来を創る人間性豊かな都路っ子の育成

みずから進んで学ぶ子ども

やさしく思いやりのある子ども

こん気強くやりぬく子ども

じぶんのよさに自信を持ち、さらに伸びようとする心

令和4年9月28日(水) 発行責任者 校長 國分 洋

「全国学力・学習状況調査」結果報告

都路小HP (R4.9.28現在)

訪問者 482,500人

アドレス 都路小 検索

都路っ子の活動をほぼ毎日更新中!



4月19日に実施した6年生対象の全国学力・学習状況調査結果について、ご報告させていただきます。この結果考察をふまえ、全学年での授業改善を推進していきます。

本市教育委員会では、授業改善、家庭の教育力向上に資するために、各校で調査結果を実態に応じて開示することになっており、先日9月22日に開催された「第2回都路小中学校運営協議会」でも報告をさせていただきました。

本校は6年児童6名の小規模校ですので、平均正答率で全国や県と比較することは有効であるとはいえませんが、調査結果の中から本調査の目的と学習効果が見られる点、課題について報告をさせていただきます。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立て、その取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 実施学年・教科

6学年 国語科・算数科・理科(各教科とも出題範囲は1～5年の学習内容)・生活習慣や学校環境についての質問

3 調査結果考察

<国語科>

正答率の高かった設問は、「書く領域」であり、文章全体の構成や書き表し方に着目して文や文章を整える力が、県・全国平均を上回ることができた。課題が見られた設問は、「読む領域」と「言語活動領域」である。文章表現の効果を考えた読解や感想の伝え合い、文章のよいところを見つける力、既習漢字の定着と活用に課題があるため、それらの力を育成していく必要がある。意味や使い方に重きを置いた漢字学習の工夫、日々の短時間読書の推進、文章の構造を考えて、要旨をまとめる力の育成のための授業改善を図る。

<算数科>

正答率の高かった設問は、「変化と関係領域」であり、割合を分数で表したり、比例の考え方を活用し、立式解答したりすることができていた児童の割合が県平均を上回ることができた。課題が見られた設問は「図形領域」である。正三角形やひし形の性質は理解していても作図プログラム(手順)が理解できず、誤った解答を選択してしまった傾向が見られる。タブレット端末をはじめとするICT機器の活用やプログラミング学習の視点を取り入れながら、図形を構成する要素や性質をもとに学習に生かしたり、辺の数や長さ、角の大きさなどに着目し、作図の仕方を筋道を立てて説明したりすることができるよう授業改善に努めていく必要がある。

<理科>

正答率の高かった設問は、「生命領域」である。昆虫の体のつくりや育ち方について、幼い頃から身につけている観察力をもとに獲得した知識を生かし、県・全国平均を上回ることができた。課題が見られた設問は、「粒子・エネルギー領域」であり、水溶液の実験や光の性質について、実験や観察で得た結果を「分析、解釈、記録」したり、自分の考えを論理的に記述したりする力を鍛えていく必要がある。生物の観察眼は鍛えられているため、理科室における科学実験の充実と、実験結果の適切な記録と考察力向上のための授業改善を図る。

<児童質問紙より>

教科を問わず、勉強は大切だと思うが好きではないと回答する児童が多い反面、あきらめずに考えることやICT機器の積極的活用については肯定的な回答が県や全国平均を大きく上回っている。児童は、学習の重要性を認識し、粘り強く取り組む姿勢が身につけていることから、得意分野であるICT機器の活用を図りながら、小規模校のよさを生かし、実態に応じた個別指導による授業改善、小学校低学年からの学習訓練の積み重ね、授業とリンクした家庭学習における自己マネジメント力(計画実行力)の育成等に努める。

都路っ子 大活躍！ 第3回田村地区小学校陸上競技大会

9月15日(木)さわやかな秋晴れの絶好の競技コンディションに恵まれ、本校からも6年生6名が出場し、見事な活躍を見せてくれました。6名全員が自己記録の更新、上位入賞を果たせたことは大変すばらしいです。

目標に向かって、ひたむきに努力する大切さ、共に頑張り合った仲間とのチームワーク、頑張りを支えてくれた先生方やご家族への感謝の気持ちを忘れず、これからも様々な場面で、自分のよさを発揮し、輝いてください。

種目	氏名	記録	総合順位
女子100m	<u>「児童名・記録」について</u> 保護者、地域の皆様には、紙面にて掲載したものを配付させていただきましたが、ホームページ上での掲載は個人情報のため、控えさせていただきます。		
女子走高跳			
男子ボール投げ			
男子走幅跳			
混合4×100mR			



ドキドキわくわく「東京」修学旅行～コロナ禍を乗り越えて～

市教育委員会と連携した感染防止対策の徹底を図り、9月20日、21日に、6年生は1泊2日の修学旅行に行ってまいりました。政治、経済、学問、文化の中心である首都東京で見聞を広め、小学校生活の楽しい思い出づくりができました。

1日目は新幹線、地下鉄を乗り継ぎ、国会議事堂を目指しました。議事堂では、地区選出議員の玄葉光一郎代議士の秘書の方に案内いただき、丁寧で詳しい解説もいただきました。議事堂見学後、議員会館の玄葉代議士執務室を表敬訪問し、温かいおもてなしと励ましをいただきました。その後、日本橋ふくしま館にて、都路町のPR活動を行い、来店された約50名の皆様に6年生手作りのPRパンフレットを手渡ししながら交流することができました。

その後、浅草寺に向かい、お参り後に仲見世周辺でお土産を買ったり事前に調べたお店で昼食を食べたりしました。浅草の後、電波塔としては世界一の高さを誇る東京スカイツリー地上450mからの眺望に感激しました。2日目は、まず、東京大学見学です。6年後の自分が学ぶ姿を想像しながら構内を自由に散策しました。

修学旅行の最後の目的地は今回子どもたちが一番楽しみにしていた東京ドームシティアトラクションズです。班別行動でたっぷりとアトラクションや買い物を満喫できました。

6年生はこれまで3年間にわたりコロナ禍による様々な活動制限に苦しめられてきましたが、第7波が収まったタイミングで東京への修学旅行が実現できました。ご家庭における健康管理や準備面のご支援に感謝申し上げます。

1学期に予定し、延期となっている全校学習旅行「キッザニア東京体験活動」についても、感染状況を見極めながら2学期中の実施を検討しております。詳細が固まり次第、お知らせいたします。



- 2日(日) 市防災訓練・避難訓練・引渡訓練
- 3日(月) 繰替休業日
- 4日(火) 県・市教育委員会学校訪問(要請訪問)
- 6日(木) 里山教室(1・2年) すずらん集会
- 7日(金) 前期終業式
- 10日(月) スポーツの日(祝日)
- 11日(火) 後期始業式 里山教室(3・4年) 児童会
- 13日(木) すずらん集会(花いっぱい活動)

- 18日(火) クラブ活動
- 20日(木) 指導法研究会のため、6年生以外は4校時限
- 21日(金) 学習発表会準備(4～6年放課後)
- 25日(火) 朝の読み聞かせ 地域清掃(4～6年)
- 29日(土) 学習発表会(午前限) 町文化祭(～30日)
- 31日(月) 繰替休業日

